西中通信

発行　西会津中学校
文責　五十嵐　正彦（校長）

成長・飛躍する西中生

耶麻中体連新人総合大会
西中旋風吹きあれる！

台風12号の影響で外の競技は順延となりましたが、無事に大会を終えることができました。その中、西中生の活躍は、台風を上回る大旋風でした。

サッカー　優勝！
バレーボール　優勝！
卓球女子団体　優勝！
卓球男子団体　準優勝！
野球（喜一中合同）　準優勝！
剣道女子団体　第三位！
卓球・剣道の個人戦でも上位入賞多数

これまでも、西中生の健闘は素晴らしいものでしたが、まさに新たな歴史を作ったと言えるでしょう。

根性でねばり強い戦いができました。知力で冷静に考え対応できました。そして何と言っても、チームの和で勝利をつかみ取りました。根・知・和が定着し、その力が結果となって現れてきていると実感しています。本当に嬉しいことであり、これからの西中生の活躍が、ますます楽しみです。

三年生の思いのこもった
部活動引き継ぎ式・壮行会

新人総合大会での活躍には、三年生の熱い思いが後押ししたことを忘れるわけにはいきません。

新型コロナのために、最後の中体連大会で戦うことができなかった三年生が、その無念を後輩たちに託しました。引き継ぎ式で、三年生の部長が新部長に贈った言葉の一つには、自分たちの分まで思う存分戦ってほしい、そして勝利してほしいとの、熱く深い思いがこもっていました。見ていた私も胸が熱くなりました。

新人総合大会当日も、後輩たちの戦いを心配し、帰りを待つ三年生の姿がありました。そして、勝利の報告に我が事のように喜ぶ姿は、本当に美しい光景でした。

こうした先輩後輩の絆も西中のよき伝統です。これからも大事していかなければなりません。

続ける力こそが人生を拓く

勝利を手にした人、戦うことすらできなかった人、それぞれいます。しかし、それは最終結果ではありません。大事なことは、目標に向かって努力を続けてきたことです。一つのことを続けるのは簡単なことではありません。思い通りにいかなくなれば、やめてしまいたくなるものです。それを乗り越えて、続けている人は、まさに努力の天才だと思います。

もちろん、様々なことに興味をもちチャレンジすることも、大変素晴らしいことです。チャレンジする心とともに、続ける力があれば、必ず、納得のいく人生を切り拓いていくことができます。

ですから、三年生も、二年生も、一年生も、結果ばかりにとらわれることなく、一つのことを続けられる人になってほしいと思います。

西会津の人が好き！

先週末に、国会議員や会津の市町議員の皆さんが視察に来校され、代表生徒１０名と交流していただく時間がありました。そのやり取りの中で、大変嬉しかったのは、生徒たちが西会津の良さを次々に紹介したところです。西会津には美味しいものがたくさんあるとか、西会津の教育環境は素晴らしいとか、その中でも、（アントレプレナーシップ学習等の中で）地域の人が優しく何でも教えてくれた、地域おこし協力隊の人に触発されたなど、西会津の人が好きという内容の話があったことは、素晴らしいと思いました。

よく都会にあこがれる話がありますが、それは、都会で楽しそうにしている人を見て、うらやんでいるだけなのです。本質は、そこで生活する人のありようがどうなのかなのです。

ですから、生徒たちが、西会津で生きる人に目を向け、いいなと思えることは、とても大切なことです。そういう生徒が増えてきていることは、西会津の将来は明るいと思うのです。

10月の行事予定

○６日（火）
耶麻芸術鑑賞教室

○７日（水）
避難訓練＆
児童生徒引き渡し訓練
※保護者の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○１６日（金）
光桐祭オープニング
合唱コンクール
※無観客で実施です。

○１７日（土）
光桐祭各学年発表
※保護者の皆様には、各学年ごとに入れ替え制で、ご覧いただきます。
※振替休業日は、修学旅行との関係で、１１月２日（月）です。

○２３日（金）
３年実力テスト

○２８日（水）～３０日（金）
３年修学旅行
※２９日（土）～１１月３日（火）文化の日までを４連休とし、体調観察と休養の上で、１１月４日（水）より、通常授業を行います。ご理解ください。